

嘉泉大学

アジア共同体論

実施期間：2012年9月～2012年12月

- 第1回 「いま、なぜアジア共同体論なのか？」
(9月06日) 鄭俊坤 (ワンアジア財団 主席研究員)
- 第2回 「アジアコミュニティー形成のための児童福祉政策」
(9月13日) Romana Kofler (United Nations Office for Outer Space Affairs)
- 第3回 「大衆文化の往来から見たアジア的価値観」
(9月19日) 金香淑 (メジロ大学 准教授)
- 第4回 「アジア共同体のための宗教の役割」
(9月26日) 鎌田東二 (京都大学 教授)
- 第5回 「胎教を通してみるアジア教育文化共同体」
(10月4日) 李御寧 (嘉泉大学校 セサルマウル研究員顧問)
- 第6回 「子供の遊びを通してみるアジア文化共同体」
(10月11日) 鄭美羅 (嘉泉大学校セサルマウル研究院長・生活科学大学長)
- 第7回 「服飾を通してみるアジア文化共同体」
(10月18日) 趙孝淑 (嘉泉大学校 嘉泉大学校副総長)
- 第8回 「子供の教育文化を通してみるアジア文化共同体」
(10月25日) 李慶花 (University of Georgia)
- 第9回 「アジア共同体形成のための児童文学の役割」
(11月01日) 朴真秀 (嘉泉大学校 人文大学長)
- 第10回 「アジア共同体形成のための多文化理解と接近方法」
(11月08日) 朴柄植 (東国大学校 社会科学大学院長)
- 第11回 「アジア共同体のための教育制度」
(11月15日) 佐藤弘毅 (目白大学 学長教育学)
- 第12回 「楽器と音楽を通してみたアジア文化共同体」
(11月22日) 萬光赫 (韓国芸術総合学校 舞踊院副院長)
- 第13回 「アジアの大学生の価値意識比較」
(11月29日) 鄭賢淑 (祥名大学 家族福祉学科教授)
- 第14回 「アジア共同体の創生のため」
(12月06日) 佐藤洋治 (ワンアジア財団 理事長)